

# 「プラスチックごみと私たちの暮らし」セミナー

プラスチックごみによる海洋汚染がクローズアップされている中で、持続可能な社会を実現していくためには、プラスチックごみそのものの削減と再資源化を進めることが喫緊の課題となっています。

当フォーラムでは、2019年7月にプラスチックごみによる海洋汚染の問題を取り上げシンポジウムを開催しましたが、その後、2020年7月にはレジ袋が有料化され、さらに2022年4月からは「プラスチック新法（プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律）」が施行され、コンビニやスーパーで配布されるストローやスプーンといった使い捨てプラスチック製品を減らすための取組みが始まるとともに、自治体にもプラスチックごみの分別基準を策定することが求められています。

こうしたことを受けて、今後、暮らしの中でプラスチック製品とどう向き合っていくのか、また、プラスチックごみをどのように減らしていくのか、さらに地球温暖化への対応の観点から可能な限り焼却を減らしてリサイクルを進めていく手立てなどについて、広く県民の理解を深め、行動を促すためのセミナーを開催しようとするものです。



参加無料

【定員】

会場

オンライン

70名

50名

※申込みは定員になり次第締め切とさせていただきます。

お申し込みについては、QRコードからホームページをご覧ください。▶



日時

令和4年

12/17 土

13:30▶16:00

会場

秋田県生涯学習センター 講堂

テーマ

「プラスチックごみと私たちの暮らし」

～持続可能な社会の実現を目指して～

セミナーの構成

基調講演

講師：東北大学大学院 環境科学研究科准教授 齋藤 優子氏

「プラスチック資源循環と持続可能な社会の実現に向けて」



事例紹介

1. 暮らしの分野

①スーパーマーケットにおけるプラごみの削減とリサイクルについて

(株)伊徳 総務部長 佐藤 長之氏

②地域住民と連携した商店街のプラごみ削減への取組みについて(映像)

東京都立川市羽衣商店街連合会 初代女性部会長 池谷 和子氏

2. 行政の分野

プラごみの分別収集の方向性について

秋田市環境部環境総務課 課長 村上 義紀氏

3. リサイクルの分野

プラごみのリサイクルの現状と用途について

(株)湯沢クリーンセンター 代表取締役 安藤 誠一郎氏

お申込み  
お問合わせ

認定NPO法人環境あきた県民フォーラム

〒010-0951

秋田市山王5丁目7-6(林泉会館内)

TEL:018-853-6755 FAX:018-853-6765 [8:30~16:30(月~金曜日)]

E-mail:mail@eco-akita.org

# 「プラスチックごみと 私たちの暮らし」セミナー

申込書

申込日： 令和4年 月 日

FAX：018-853-6765


この申込書に必要な事項をご記入の上、下記の「環境あきた県民フォーラム」宛に郵送、FAX またはメールでお申し込みください。申し込み後、1週間以内に受付完了の連絡をします。

ふりがな		生年月日
氏名		昭和 年 月 日 平成 (満 歳)
住所	〒	
TEL	- -	FAX - -
携帯電話		
E-mail	@	

下記に該当する方は□にチェックを入れ、必要な箇所にご記入ください。

**Webでの受講を希望する** ※希望する場合はE-mailの記入は必須です  
E-mail: mail@eco-akita.org

お申し込みについては、QRコードからホームページをご覧ください。▶



※受理日	年 月 日
※受講生番号	

- ※印の欄は記入不要です。
- お申込みは、随時受け付けております。
- 本申込書に記載頂いた情報は、当フォーラムからのご案内など、運営以外の目的には使用いたしません。

皆様に安心してご参加いただくために、安全対策を講じて運営します。

常時マスク着用  
来場者様・スタッフ全員



入場時の検温  
37.5℃以上の方はご入場いただけません



3密の回避  
ソーシャルディスタンスの確保



入場時の手指の  
アルコール消毒



会場の換気を  
定期的に行います



申込締切

※お申込みは定員になり次第締め切りとさせていただきます。

会場案内

## 秋田県生涯学習センター 講堂

